

令和7年 8月 7日

事業所名称…グループホームまごころの家・グループホームまごころの家こしばら

サービス種類…認知症対応型共同生活介護

会議開催日…令和7年8月5日（火）14時～

出席者(予定者)

事業所	3人	利用者	2人
利用者家族	3人	地域代表者	0人
松江市職員	1人	包括支援センター	0人
知見を有する者	0人	その他	0人

令和7年6月～7月のまごころの家、活動内容

ご利用者について

入院…無 入退去…無

平均年齢 89歳 平均介護度 4.5 女性8名 男性0名

季節の行事…七夕（歌・素麺・七夕飾り作り）

誕生日会…3名 それぞれの誕生日にご馳走を用意してお祝い 15時はケーキでお祝い

その他の活動…折り紙（七夕飾り・ちぎり絵）・パズル・クッキング（チャーハン）

外出状況…医療受診（家族対応）

その他…美容散髪希望者（7名）

ヒヤリハット…4件 早めに気づき共有に努めた

身体拘束について…不必要な身体拘束になっていないか、見直しを行った。身体拘束・虐待について委員会を立ち上げ文章を回覧し周知している。虐待も同様。

職員について

自施設研修 6月 認知症周辺症状 7月 リスクマネジメント

外部研修…認知症実践者研修

健康診断（夜勤者3名） 職員退職2名（正規職員1名・パート1名）

防災訓練…新人STに対して、夜間時の対応について個別指導を実地

ボランティア状況…ご家族・ご近所の方から、野菜やお花。新聞紙・新聞で折ったゴミ袋・ウエス等たくさん頂いている。

令和7年6月～7月のまごころの家こしばらホーム、活動内容

ご利用者について

入居…1名

入院…1名（右大腿骨頸部骨折の為、7/14退院）

平均年齢…93.3歳 平均介護度…2.1 女性9名 男性0名

季節の行事…笹巻（ご利用者と笹を一緒に取りに行き、笹巻を作っているうちに、巻き方を思い出され、茹でて美味しくいただいた。

七夕（それぞれ、短冊に願いを記入して、飾りつけをしていただいた。

毎月の活動…クッキング（笹巻・どら焼き）、パズル、折り紙、塗り絵など

誕生日会…無

その他…老人健診（おむら内科クリニック）

ヒヤリハット…2件 事故報告…1件（転倒による骨折、入院）

身体拘束について…変化があった際は、随時話し合いをおこなっている。センサーなど必要な場合は、ご家族の了解を得て使用 ※毎月、身体拘束委員会を開催し話し合っている。

虐待については、資料を回覧し確認し合っている。次回9月に研修予定

職員について

外部研修…認知症実践者研修

自施設研修…6月 BCP 自然災害（訓練含む） 7月 身体拘束

防災訓練…BCP 自然災害

避難訓練（消防署より3名来ていただき、消火器の訓練も実施）

健康診断（夜勤者4名）

その他

地域活動…ビューシティ溝掃除・草取りに参加

イベント…音楽療法・七夕

ボランティア状況…ご家族やボランティアの方より、ウエス用の布や古新聞をいただいた。また、ご家族の方より、季節の野菜をいただいた。

《意見交換》

ご家族から、ヒヤリハットの内容について質問

・ご利用者の中には、普段は、歩行器を使用しているが、ふとした瞬間に歩けると思い、歩行器を使用せず歩かれる方もいる。実際は思うように歩けず、転倒などの予測が出来るため、歩行器の場所や立ち上がりの動作がみられたら、早めに気が付く必要がある。それらの事をヒヤリハットに、今後の対策を記入することで、新人STなども危険の予測がつきやすく、大きな事故に繋がらないようにしている。

法人より、ご家族としては、外国人の介護職員をどのように思われるのか？

- ・出来る限り日本人が良い。言葉やニュアンスなどが伝わりやすく汲み取っていただけるから。
- ・家族としては、日本人でも外国人でもどちらでも良い。預けている母をきちんと見てもらえれば、国籍は問いません。

法人

- ・山口の方の施設に見学に行ったとき、外国人が働いていた。その人の資質もあるが、優しい対応や調理に関しても刺身を捌いたり、適応していた。

松江市より

- ・外国人は、基本的な事（日本語や介護の仕事）は、勉強してこられる。ただ、3年～5年で帰らないといけない。介護福祉士をとったら、日本に残る事も可能。
- ・来年から、第10期の介護を計画、今回のようにご家族、事業所から、意見を聞けたので、10期に反映していきたい。
- ・猛暑の中、熱中症対策をどのように行っていますか？

ホームから

- ・各居室、ホールなどに温度・湿度計を設置。必ず見て管理に努めている。
- ・各居室のエアコンを26度～28度に設定している。
- ・湿度が高い場合は、除湿にして対応。
- ・紅潮などが見られたら、先ず、クーリングや、掛物調整を行っている。
- ・ご利用者によっては、重ね着をされる方もいる為、都度、着替えてもらうよう支援。
- ・こまめな水分補給
- ・毎朝、朝ご飯に梅干を提供。3食必ず味噌汁を提供。
- ・体温調整が難しいご利用者は、クールネックなどでクーリングを実施。
- ・職員は、動く為、暑いので、こまめな水分補給と首回りを冷やすようにタオルと保冷剤などで対応。
- ・水分を摂らない職員がいるため、ルイボスティーを用意して飲水してもらっている。

松江市

- ・温度設定は、必ず、ご利用者様ファーストでお願いします。
- ・職員は、声をお互い掛け合って、水分補給や休憩に努め、体調管理をしてください。

法人

- ・7月の管理者会議でも、室温管理についてと、職員の休憩については議題に入れていた。休憩取りにくい状況でも、お互いが協力しあって、必ず、休憩をとるように伝えている。

ご家族から

- ・自宅では、このように細やかにみる事はできないので、ホームに入居させてもらって、安心している。
- ・入居して、5か月が経ち、職員が寄り添ってくれることで、穏やかになってきた。自宅でも頑張っていたが、難しいことが多かった。

※事業所確認欄

☐ 活動報告についての評価を受けることができたか。	◎
☐ 要望・助言等受ける機会を設けたか。	◎